

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
97

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO

発行日：2024年7月29日

発行：せとうちDMO

発行人：小原・京極

住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

SETOUCHI REFLECTION TRIP

<https://www.setouchi.travel/en/>

瀬戸内Finder

<https://www.setouchi.travel/jp/>

Ryokan尾道西山 ミシュランホテルセレクション 1 ミシュランキーを獲得！

「Ryokan尾道西山」(広島県尾道市 運営:株式会社せとうち旅館)は、2024年7月4日(木)に発表されたミシュランガイドのホテルセレクションにて『1ミシュランキー』の宿として選ばれました。ミシュランキーとは、ミシュランホテルセレクションの中でも、レストランにおける星のように特に優れたエクスペリエンスを提供する宿泊施設に授与されます。今回のホテルセレクションでは、ユーザーに特別な体験を提供する宿泊施設として、全国で108軒(広島県では3軒)の旅館及びホテルが個性溢れる魅力的な宿泊施設として3段階のキー(鍵のマーク)で新たに認定されました。



■「1ミシュランキー」とは「特別な滞在」

独自の個性と魅力を持った目的地。型にはまらず、他にはない体験を提供している。サービスは常に一步先を行き、同じ価格帯の宿泊施設より、はるかに多くのことを提案している。

(出典:日本ミシュランタイヤ株式会社)

*受賞した旅館・ホテル一覧はミシュランガイド公式ホームページにてご覧いただけます。



せとうち観光推進機構が「日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)」ロゴマークの使用承諾を取得しました！

せとうち観光推進機構は、JSTS-Dロゴマーク使用を観光庁へ申請(①GSTCサステナブルツーリズム研修プログラムに参加②日本版持続可能な観光ガイドラインに取り組む当機構の事業計画を提出)し、2024年6月17日に承諾されました。今後は本ロゴマークをせとうち観光推進機構の各種施策で掲載し、持続可能な観光の取組を対外的にアピールして参ります。

また今年度、本ロゴマークの使用許諾自治体・DMOを増やすため、「GSTCサステナブルツーリズム研修プログラム」を当機構主催のもと9月18日～9月20日の日程で開催します。詳細は今後、ご案内させていただきますので、出来るだけ多くの自治体様のご参加をお待ちしています。

【GSTCサステナブルツーリズム研修プログラム案】

- 座学2日間、フィールドワーク(半日)・座学(半日)の合計3日間(終日)の対面研修
 - 教室での座学2日間は、基本的なサステナブルツーリズムの知識から始まり、GSTC 基準の4つの柱に関する授業を受講しながら、グループディスカッションなども行います。
 - 最後の1日は、教室の外に出て観光に関わるフィールドにて学び、再度教室に戻りディスカッション等を行います。
- ※プログラム内容は今後変動する可能性があります。

【JSTS-Dとは?】

観光庁において、各地方公共団体や観光地域づくり法人(DMO)等が持続可能な観光地マネジメントを行うことができるよう、国際基準に準拠した「日本版持続可能な観光ガイドライン(Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations, JSTS-D)」を2020年6月に開発されました。このガイドラインに沿った観光地づくりを行う地域はロゴマークを取得することができ、対外的にアピールする効果や地域のブランディング力や国際競争力の向上が期待されています。



▲ロゴマーク

インバウンド研修会にて講演を行いました。

日本政府観光局（JNTO）主催で、インバウンド観光に力を入れたい自治体やDMO、観光関連事業者を対象とした研修会が7月1日（月）、広島市内で開催されました。

当機構は中国運輸局と山陰インバウンド機構とともに協力し、研修会では当機構の坂元本部長も講演しましたのでその内容をお伝えいたします。

研修会 プログラム

<第1部> 講演

- 開会挨拶
- サステナブルツーリズムに関する講演
- JNTO海外現地事務所職員による講演
 - ・ローマ事務所
 - ・ロンドン事務所
- 地域講演（せとうち観光推進機構）
- 全体質疑応答
- 閉会挨拶



地域講演でせとうちDMOの取り組みを説明する坂元本部長

<第2部> ネットワーキングおよび個別コンサルティング

- 挨拶
- ネットワーキング、個別コンサルティング



講演するJNTOロンドン事務所の石井オーウェン氏

Point

今年度は、JNTO現地事務所の職員が現地を視察して、各国市場のトレンドや傾向などを含めながらご参加の皆さまへフィードバックをし、イタリアとイギリスの2市場の観点から効果的なインバウンドの取組についてアドバイスをされました。

また、ネットワーキングも初の試み。参加者同士の自由な情報・意見交換の場として開催され、コーヒ一片手に活発なトークが交わされ、横の繋がりを深める場となりました。



両市場の違いなどを各現地事務所職員の口から聞くことができる貴重な機会に繋がり、市場・ターゲットごとにより魅力に感じていただけるポイントの違いや伝え方の工夫が必要であることを改めて考えさせられました。

こうした機会を活用しながら、引き続き、魅力的なプロモーションの実施に努めてまいります！

新規メンバーのご紹介

2024年7月1日付で、新たに2名が瀬戸内ブランドコーポレーションに加わり
ました。新メンバーとともにこれからもせとうちエリアを活性化していきますの
で、応援よろしくお祈いします！



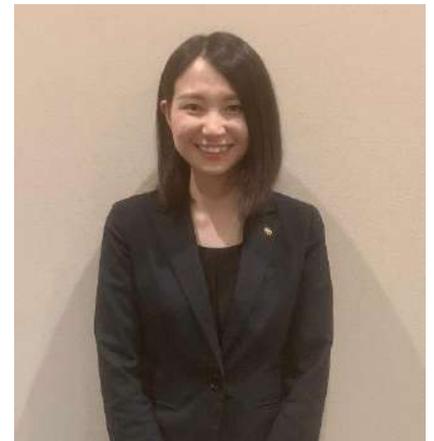
宿泊事業開発本部 料飲担当部長 八尾規幹



7月より入社いたしました八尾です。
兵庫県出身です。特に食を中心に携わってまいりま
す。
せとうちの豊富な食材を生かし料理、商品とし
より多くのせとうちの魅力を届けて行きたいと
思いますので、どうぞよろしくお祈い致します。

エリアプロデュース事業部 西エリア(徳島県担当) 岡本祥子

岡本祥子(おかもと しょうこ)です。
徳島県出身です。観光に特化したコンサル
ルやファンドは初めてですが、せとうち全
域の魅力を発信できるよう頑張ります。
よろしくお祈いいたします。



◆2024年6月の新規せとうちブランド登録商品について

2024年6月、せとうちブランド登録商品として新たに2社2商品を登録しました。これにより、せとうちブランド登録商品は累計368事業者1,187商品が登録されたこととなります(販売終了商品を含む)。

せとうちブランド登録制度では、せとうちエリア特有の「自然(島や内海)」「食」「歴史」といった資産をもとに、創意工夫によって開発され、せとうちブランドのアイデンティティを体現するような商品を登録基準に基づき、せとうちブランドの商品として登録しております。

これにより「せとうち」のブランド価値を向上させ、広く国内外に認知が広まることを目指しています。

せとうちブランド登録制度について

<https://setouchitourism.or.jp/ja/service/product/>



2024年度せとうちブランド登録商品 【新規】6月登録商品 ※発売前商品を除く

大橋珍味堂株式会社

ディズニーストア
イカ天瀬戸内れもん味

(特長)

スティッチのディズニーストアオリジナルデザイン。日本国内生産量日本一の瀬戸内れもんを使用しております。香ばしいイカ天にれもんの酸味がマッチした商品です。



▲左の袋内に小袋がランダムで4袋入っています。

© Disney



▲2缶セットのギフトボックスもあります。



株式会社健康そむりえ

瀬戸内レモン青汁

(特長)

徹底的にこだわった素材の品質と、新鮮なまま熱を加えず急速に粉末にする「生搾り製法」の青汁に瀬戸内レモンを配合することにより、これまでの青汁のイメージを変えるスッキリとした飲みやすさと後味が爽快な「美・健康飲料」です。

せとうちアカデミー報告

第107回せとうちアカデミー：下関酒造100年の歩み ～世界に1本だけのSAKE造り～

下関酒造様は創業100周年を迎えた山口県下関市唯一の酒蔵です。

現在、日本酒の国内市場は縮小の一途をたどっており、全国的に若者の酒離れも進むなか、現状の打破が急務となっております。

そこで下関酒造様では、国内外問わず日本酒に興味を持ってもらうため、日本初の日本酒ブレンド体験コンテンツとして「世界に1本だけのSAKE造り」をスタートされました。

地酒蔵としての取り組み事例としてこんな内容をお話いただきました。

- ✓地酒蔵100年の歩み
- ✓世界に1本だけのSAKE造りはこうして生まれた
- ✓どんなお客様が利用されているか
- ✓パフォーマンスはどうか
- ✓インバウンド対応
- ✓今後の展望は

- ◆講師：下関酒造(株) 常務取締役 内田 喬智 氏
- ◆日時：2024年6月27日(木) 14:00～15:00



第108回せとうちアカデミー：「イマーシブ体験」事例と観光への活かし方

皆様は「イマーシブ体験」をご存知でしょうか？

リクルート様が発行する旅事情報誌『じゃらん』にて2024年注目の旅のトレンドとして「イマーシブ(没入)体験」が取り上げられており、各地にて「イマーシブ」を冠したテーマパークの開業や体験プログラムなどが実施され始めています。

今回のせとうちアカデミーでは、2021年度から実施されている「ひろしまナイトミュージアム」を造成した広島県観光連盟(HIT)様にご登壇いただき、「イマーシブ体験」とはどのようなものなのか、また、なぜ注目されるようになったのかを、具体的な事例を紹介しながら説明いただきました。

【参考】ひろしまナイトミュージアム
<https://dive-hiroshima.com/explore/3602/>

- ◆講師：(一社)広島県観光連盟
 プロダクト開発事業部長 伊藤美佐氏
- ◆日時：2024年7月18日(木) 14:00～15:00

